



## カケハシ・プロジェクト（米国） 日系米国人若手リーダー招へいの記録

### 1. プログラム概要

【目的・概要】LA 次世代日系アメリカ人リーダーズイニシアティブ に所属する若手リーダー4 名を、12 月 3 日から 12 月 9 日まで招へいしました。参加者は、東京都と長崎県を訪問し、日本の政治、経済、安全保障、エンターテインメントの分野について理解を深めるとともに、日本の関係各所での人的交流や意見交換を通じてネットワークを強化しました。本プログラムは、日系米国人若手リーダーとして日米関係強化のために活躍する人材となることを主な目的に実施され、また、それぞれが SNS などを通じて日本の魅力を発信しました。

【参加者】米国の日系米国人（社会人）合計 4 名

【訪問地】東京都、長崎県

#### 【日程】

##### ■ プレプログラム（オンライン事前学習）：

11 月 27 日（木曜日） 【来日前（渡航前）オリエンテーション】 事業目的・ミッション、日程説明、  
渡航上の注意、感染症対策等  
来日までの指定期間 【動画視聴】日本理解講義（Web Japan より選択）

##### ■ 招へいプログラム：

12 月 3 日（水曜日） 羽田空港より入国  
【来日時オリエンテーション】  
12 月 4 日（木曜日） 【文化体験】茶道体験  
【テーマ関連講義・意見交換】防衛省  
【視察】水素情報館 東京スイソミル  
東京都から長崎県へ移動  
12 月 5 日（金曜日） 【視察】海上自衛隊佐世保基地  
【視察】弓張公園・弓張岳展望台  
【視察】海上自衛隊佐世保史料館（セイルタワー）  
【視察】米海軍佐世保基地  
【表敬訪問】佐世保市 宮島 大典 市長  
12 月 6 日（土曜日） 【視察】長崎原爆資料館・平和公園、浦上天主堂  
【視察】出島和蘭商館跡  
12 月 7 日（日曜日） 長崎県から東京都へ移動  
【視察】日本オリンピックミュージアム  
【視察】本所防災館  
【意見交換】若手日系人リーダーとの夕食会

12月8日（月曜日） 【表敬訪問】大西 洋平 外務大臣政務官  
 【意見交換】外務省北米局主催昼食会  
 【企業視察】株式会社バンダイ  
 【意見交換】  
 神尾 りさ 世田谷区議会議員を中心とした公選職議員との夕食会

12月9日（火曜日） 【ワークショップ】報告会準備（訪日成果のとりまとめ、帰国後の活動計画（アクション・プラン）の作成）  
 【報告会】訪日成果・帰国後の活動計画発表  
 【視察】東京都庁展望台  
 成田国際空港より出国

## 2. 記録写真

### 招へいプログラム

|                                                                                     |                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
|   |   |
| 12月4日【文化体験】茶道体験                                                                     | 12月4日【視察】水素情報館 東京スイソミル                                                               |
|  |  |
| 12月5日【視察】海上自衛隊佐世保基地                                                                 | 12月5日【視察】米海軍佐世保基地                                                                    |
|  |  |
| 12月5日【表敬訪問】<br>佐世保市 宮島 大典 市長                                                        | 12月6日【視察】<br>長崎原爆資料館                                                                 |



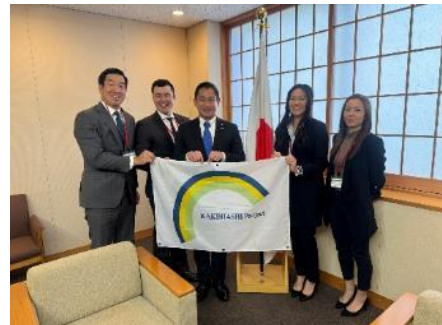
12月6日【視察】  
出島和蘭商館跡



12月7日【視察】  
日本オリンピックミュージアム



12月7日【意見交換】  
若手日系人リーダーとの夕食会



12月8日【表敬訪問】  
大西 洋平 外務大臣政務官



12月8日【意見交換】外務省北米局主催昼食会



12月8日【企業視察】株式会社バンダイ



12月8日【意見交換】神尾 りさ 世田谷区議会議員を中心とした公選職議員との夕食会



12月9日【報告会】

### 3. 参加者の感想（抜粋）

#### ◆ 社会人

このプログラムで最も印象的だったのは、防衛省と外務省との面会でした。高官から直接話を聞くことで、報告書を読んだり、ニュースを追ったりするだけでは得られない洞察と率直な意見に触れることができました。トップレベルで政策を形作る指導者から学び、彼らの仕事の複雑さを直接理解できたことは非常に貴重でした。同時に、茶道体験や日本オリンピックミュージアム訪問といった活動は、プログラムに豊かな文化的要素を加えました。これらは日本の価値観、歴史、社会構造を美しく映し出す窓となり、伝統と現代的なアイデンティティが、日常生活でどのように交差しているかを理解することができました。こうした体験の積み重ねが、政策を超えた日本という国の本質、その心と精神への理解を深めてくれました。

#### ◆ 社会人

今回の旅で最も印象的だったのは、佐世保基地を訪問し、自衛隊と米海軍双方から、共通の目標と相互連携の方法について学べたことです。

#### ◆ 社会人

成功を収めていて、影響力のある参加者とお会いできて大変光栄でした。それぞれの分野で活躍される皆様は、私の心に永遠に忘れられない印象を残しました。

### 4. 受入れ側の感想（抜粋）

#### ◆ 視察先関係者

日本の議員との意見交換及び交流会にて、お互いの国の文化や習慣を知り、学びを深めることができました。

#### ◆ 視察先関係者

外務省の対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」に参加されている4名の皆さんが市長室を訪問されました。米国にて政治やビジネス、ダイバーシティ、エンターテインメントで活躍される皆さんが日米の「架け橋」として更に飛躍されることを期待いたします。

## 5. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等



Okay, I didn't expect to get THIS excited about hydrogen energy, but here we are! 🤖💡

Today at the hydrogen museum in Japan, we learned how hydrogen power works—and they made it SO fun. The informational videos had these adorable cartoon characters representing the elements (bonessy, I want march), and we explored a miniature model city running entirely on hydrogen energy.

Then came the best part: I got on a bike that converts your pedaling into actual hydrogen energy. As I rode, a dragonfly started moving and other pieces came to life—all powered by the energy I was creating in real-time. How cool is that??

@megamano crushed it on the hydrogen pump, figuring out all the buttons and mechanics like a boss. If we can understand this technology, it's ready for mainstream use. That's the point.

But here's what really stuck with me: This isn't just a fun science exhibit. This is Japan's roadmap to a zero-emission future. Hydrogen-powered cars, buses, entire infrastructure—all producing nothing but water vapor.

No carbon. No pollution. Just clean energy.

As KAKEHASHI representatives, we're supposed to bring back lessons from Japan. This is a BIG one. The green initiative isn't optional. It's urgent. And Japan is proving it's possible.

We made friends, we learned, we laughed—but we also left with a renewed sense of responsibility.

The future can be slap. We just have to choose it.



There's a clock in the Nagasaki Atomic Bomb Museum. It stopped at 11:02 AM on August 9, 1945—the exact moment the atomic bomb detonated.

Time froze for over 70,000 people that day. But time kept moving for the survivors, who made a choice that would define Nagasaki forever: they chose peace over revenge. Understanding over hatred. Hope over despair.

Today, as KAKEHASHI 2025 representatives, we stood at the hypocenter—the exact spot where history changed forever. We saw the statues. We walked where a city once stood. We learned what happens when the wrong choices are made in moments of fear and power.

But we also learned this: history doesn't have to repeat itself if we choose differently.

The museum's message is clear: peace isn't passive. Peace is the hardest, bravest choice humanity can make. And it starts with understanding each other—truly understanding.

That's why programs like KAKEHASHI exist. That's why cultural exchange matters. That's why building bridges between the U.S. and Japan isn't just important—it's essential.

Nagasaki rebuilt. Nagasaki forgave. Nagasaki became a beacon for peace.

What will we choose?

#KAKEHASHI2025 #Nagasaki #AtomicBombMuseum #PeaceEducation #ChoosePeace #NeverForget #BuildingBridges #CulturalExchange #HistoryLessons #KJUS

2025 年 12 月 4 日（Instagram）

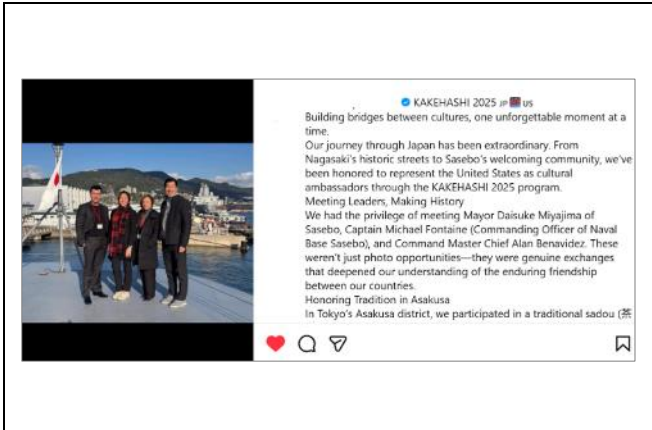
水素エネルギーにここまで興奮するとは思いませんでした。今日、日本の水素情報館で水素エネルギーの仕組みを学びましたが、本当に楽しかったです。説明動画には元素を擬人化した可愛いキャラクターが登場し、水素エネルギーだけで動くミニチュア都市を探索しました。そして一番良かったのが、ペダルを漕ぐ力を水素エネルギーに変換する自転車に乗ったことです。私が漕ぐにつれてトンボが動き出し、他の展示物も次々と動き出しました。全て私がリアルタイムで生み出すエネルギーで動いていました。これは単なる楽しい科学展示ではなく、日本のゼロエミッション未来へのロードマップです。水素で動く車、バス、インフラ全体—排出するのは水蒸気だけ。炭素も汚染もゼロ。ただクリーンなエネルギーだけ。カケハシ・プロジェクトの代表として、私たちは日本から学びを持ち帰る使命があります。環境対策は選択ではなく、緊急課題です。そして日本はその実現可能性を証明しています。私たちは友情を育み、学び、笑い合ったと同時に、新たな責任感を胸に帰路につきました。未来はクリーンにできます。私たちがそれを選択しさえすれば。

2025 年 12 月 8 日（Instagram）

長崎原爆資料館には時計があります。1945 年 8 月 9 日午前 11 時 2 分、原爆が炸裂したまさにその瞬間に止まった時計です。その日、7 万人以上の人々の時間が凍りつきました。しかし、生き残った人々の時間は進み続け、彼らが下した選択——復讐ではなく平和を、憎しみではなく理解を、絶望ではなく希望を選び取るという決断が長崎の未来を形づくってきました。そして今日、2025 年カケハシ・プロジェクトの代表として、私たちは爆心地に立ちました。歴史が永遠に変わった、まさにその場所に。平和祈念像を見ました。かつて街があった場所を歩きました。恐怖と権力に支配された状況で、誤った選択がなされた時、何が起こるかを学びました。しかし同時に、こうも学びました：私たちが違う選択をすれば、歴史は繰り返さなくてもよいのだと。

資料館のメッセージは明確でした——平和は受動的なものではありません。平和とは人類が下せる最も困難で勇敢な選択です。そしてそれは互いを理解すること、真に理解することから始まるのだと。

だからこそ「カケハシ」のようなプログラムがあり、文化交流が重要なのです。日米間に架け橋を築くことは重要であるだけでなく、不可欠です。長崎は再建しました。長崎は許しました。長崎は平和の灯台となりました。私たちは何を選ぶのでしょうか？



2025 年 12 月 8 日 (Instagram)

文化の架け橋を築く、忘れられない瞬間を一つずつ。日本を巡る私たちの旅は格別でした。長崎の歴史的な街並みから佐世保の温かいコミュニティまで、カケハシ 2025 プログラムを通じて文化大使として米国を代表できたことを光栄に思います。

#### ●指導者との出会い、歴史を刻む

佐世保市の宮島大典市長、佐世保海軍基地司令官、上級曹長にお会いする光栄に浴しました。単なる記念撮影ではなく、両国の揺るぎない友情への理解を深める真摯な交流の場となりました。

#### ●浅草で伝統を尊ぶ

東京・浅草で、私たちは伝統的な茶道に参加しました。これは調和、敬意、清らかさ、静けさを教える生きた瞑想です。全ての動きには意図があり、すべての所作には意味があります。この気づきと敬意の教えは、永遠に私たちの心に残るでしょう。一期一会 (いちごいちえ) 「一度きりの出会い」それぞれの出会いが貴重であり、まったく同じ形で二度と訪れないことを思い出させてくれます。この哲学は私たちの旅全体を導き、あらゆる会話、あらゆる瞬間を大切にする助けとなりました。



2025 年 12 月 9 日 (神尾 りさ 世田谷区議会議員の Instagram)

「外務省による、日米関係の次世代リーダーを育てる【カケハシ・プロジェクト】。今年も米国ロサンゼルスから、4 名のリーダーたちが来日しました。」

## 6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表（抜粋）

訪問地：東京都、長崎県 1 グループ発表



LA Next Generation  
Japanese American Leaders  
KAKEHASHI 2025  
December, 2025

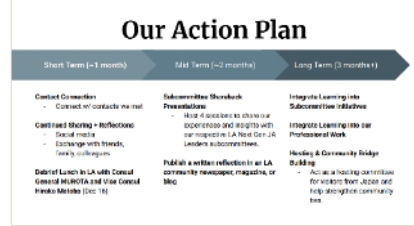


**Main Theme:**  
The US-Japan Alliance is the Foundation for Peace

**Sub-Theme 1:** The legacy of civil liberties is needed as it serves, inspires, and motivates our leaders.

**Sub-Theme 2:** Life experiences as Japanese Americans. Our history is the history of both countries.

**Sub-Theme 3:** Spontaneous interactions lead to meaningful, authentic personal-to-person relationships.



**Our Action Plan**

**Short Term (1-3 months)**

- Contact Connection:**
  - Connect on contacts meeting
- Connect & Reflect:**
  - Social media
  - Exchange with friends, family, colleagues
- District Lunch in LA with Consul General Kakehashi and Vice Consul Hiroko Morita (Dec. 18)**

**Mid Term (3-6 months)**

- Subcommunities Showcase Presentation:**
  - Share a success to showcase experience and insights with our respective LA Next Gen JAL Leaders subcommunities.
- Publish a written reflection in an LA community newspaper, magazine, or blog**

**Long Term (6-12 months)**

- Integrate Learning into Subcommunities Initiatives:**
  - Integrate Learning into our Professional Work
- History & Community Bridge Building:**
  - Act as a teaching partner for students from Japan and help strengthen community ties

**【成果の発表】**

- ◆ 訪日中の学び
  - ・ 日米同盟は平和の礎であり、あらゆるレベルでの連携が必要です。
  - ・ 私たち一人ひとりがその役割を担っています。産業や分野を超えて、あらゆるレベルでの連携が求められています。
  - ・ 日系米国人としての独自の経験を私たちはもっており、私たちの歴史は、両国の歴史そのものです。
  - ・ 自発的な交流が、意味のある、真に人と人とのつながりを生み出します。

**【アクション・プラン】**

- 短期計画
  - ・ 出会った人に、連絡をとり、つながりを維持します。  
神尾りさ議員と連絡をとりあい、オバマ基金と日本の若手議員のコラボを実現させます。
  - ・ SNS や友人、家族、同僚との意見交換をして振り返りをします。
  - ・ 12 月 16 日にロサンゼルスで総領事、副総領事とのランチ報告会を実施します。
- 中期計画
  - ・ LA 次世代日系アメリカ人リーダーズ各分科会向けに、経験を共有するセッションを 4 回開催します。
  - ・ LA 地域紙・雑誌・ブログで記事を掲載します。
- 長期計画
  - ・ 学びを分科会活動に統合します。
  - ・ 学びを自分たちの仕事に統合します。
  - ・ 日本から訪問者が来る際に、ホスト委員会として活動します。

実施団体：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）